



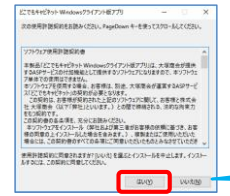
インストール編

どこでもキャビネット スタートアップガイド(Windowsクライアント版アプリ)

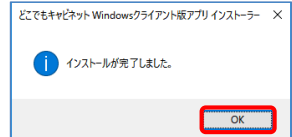
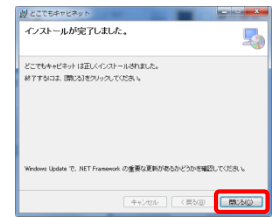
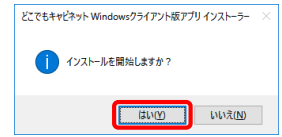
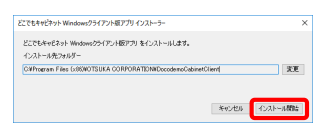
Windowsクライアント版アプリのインストール ★インストールを行うには、Windows OSの管理者権限が必要です★

1 アプリの実行

会員サイトよりダウンロードしたアプリをダブルクリックして実行します。



2 インストール開始 ウィザードに従ってインストールします。

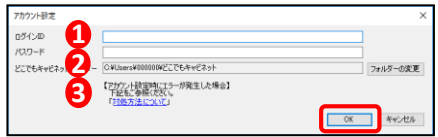


ソフトウェア使用許諾書を確認し、「はい」ボタンをクリックします

※続いてアカウントを設定します。

アカウントの設定

1 ログインIDと 2 パスワード、3 どこでもキャビネットフォルダーのパスを入力し、「OK」をクリックします。



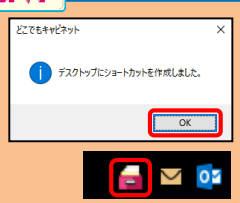
※ 指定したフォルダーが空でない場合にエラーが表示されます。新しく別のフォルダーを作成して、そちらを指定してください。



2 設定完了。



POINT ※設定後、下記画面が表示されます。



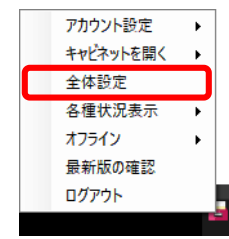
デスクトップにショートカットが作成され、タスクバーにどこでもキャビネットアイコンが表示されます！

各種アイコンについて

	どこでもキャビネット利用できるキャビネットのトップです。階層下にどこでもキャビネットサーバーにあるキャビネットやフォルダー、ファイルが表示されます。
	管理者機能で作成されたキャビネットです。Windowsクライアント版アプリでは名前変更や移動はできません。
	Windowsクライアント版アプリやブラウザ版、iOS版ビューワやスマートデバイス版等の利用者機能で作成されたフォルダーです。フォルダーの名前変更や移動が可能です。
	Windowsクライアント版アプリでアップロードに失敗したファイルを保存する退避フォルダーです。
	実体をPCにコピーしている状態です。実ファイルサイズが表示されます。
	どこでもキャビネットサーバー上にもみ実体がある仮想状態です。0バイトと表示されます。
	どこでもキャビネットサーバーと通信して同期を行っている状態です。
	ファイルサイズが0バイト等でどこでもキャビネットサーバーにアップロードされていない「アップロード対象外」の状態です。

認証プロキシの設定方法

認証プロキシをご利用の場合、下記設定を行ってください。タスクトレイのどこでもキャビネットアイコンを右クリックし、「全体設定」→表示された設定画面の「プロキシ設定」タブをクリックします。



ブラウザと異なるプロキシサーバーを設定したい場合にご利用ください。

1 2

- 1 「認証する」を選択します。
- 2 プロキシ認証のアカウント名とパスワード入力、「OK」をクリックします。

設定後は「OK」をクリック！



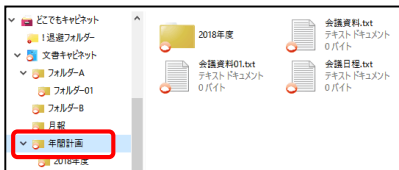


どこでもキャビネット スタートアップガイド(Windowsクライアント版アプリ)

ファイルのアップロード

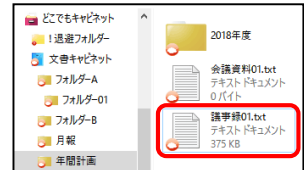
1 アップロード先キャビネットを開く

エクスプローラを起動して、どこでもキャビネット配下のキャビネットを選択します。



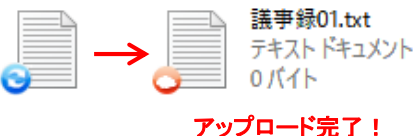
2 ファイルを入れる

ドラッグ&ドロップ、またはコピーでアップ対象ファイルをキャビネットに入れます。



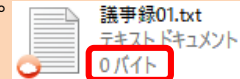
3 アップロードされる

約10秒ほど更新がないことを確認後、ファイルをサーバーにアップします。



POINT

アイコンが仮想ファイル状態の場合、実ファイルはサーバーにのみあり、ローカルにはないため、ファイルサイズは「0バイト」で表示されます。



ファイルの編集 (編集状態にしてファイルを開く場合は、操作編2をご参照ください。)

1 ファイルを開く

ファイルをダブルクリックしてファイルを開きます。
※一時ファイルとしてファイルをダウンロードします。

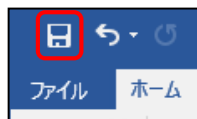


ダウンロードダイアログ画面



2 ファイルを編集

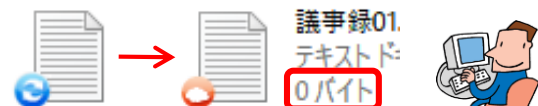
編集後、上書き保存してファイルを閉じます。



上書き保存

3 アップロードされる

約10秒後にサーバーと通信してアップロードします。



編集完了!

※仮想ファイルの状態で編集した場合、実サイズに関係なくファイルサイズは0バイトと表示されます。

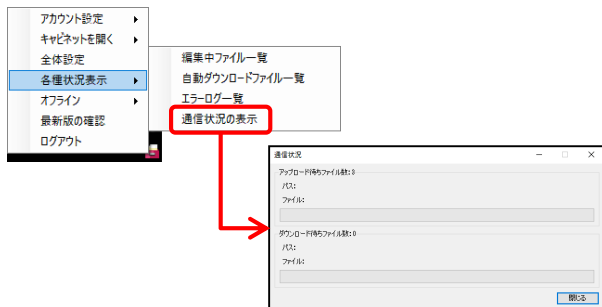
「編集状態」にして開く場合は「操作編2」をご参照ください。

※上記はMicrosoft Wordの画面例です。

アップロード・ダウンロードの状況を確認する

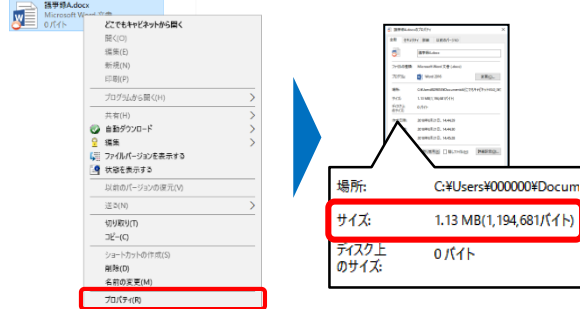
アップロード/ダウンロード待ちのファイル数を確認できます。

タスクトレイのどこでもキャビネットアイコンを右クリックし、「通信状況の表示」をクリックし、現在の状況が確認できます。



仮想ファイル サイズ確認方法

- 1 ファイルを右クリックして「プロパティ」をクリックします
- 2 「サイズ」欄でファイルのサイズが確認できます。

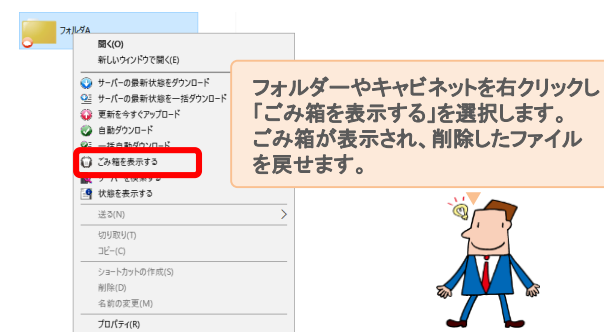


※キャッシュが残っている場合はディスク上のサイズも表示されます。

削除したファイルに戻す

削除して60日間以内であれば、「ごみ箱」からファイルに戻すことができます。

※60日間すぎると自動削除されます。ご注意ください。



どこでもキャビネット スタートアップガイド(Windowsクライアント版アプリ)

「編集状態」にしてファイルを編集する

1 ファイルを「編集状態」にして開く

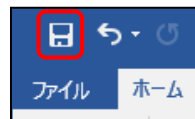
ファイルを右クリックして「編集」から「開始する」を選択します。

ダウンロードダイアログ画面

ファイルを「編集」状態にして、サーバーから最新版をダウンロードして開きます。

2 ファイルを編集

編集後、上書き保存してファイルを閉じます。



※上記はMicrosoft Wordの画面例です。
※約10秒後にサーバーと通信してアップロードします。

3 編集を終了する

ファイルを右クリックして「編集」から「終了する」をクリックします。

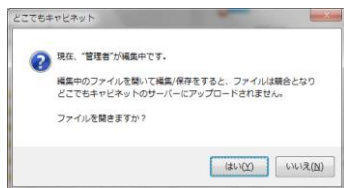
編集完了！
編集の終了を行わないと、他の人がそのファイルを編集できません。
ご注意ください。

「編集を開始する」とは

ファイルを編集する際に、「編集」から「開始する」を選択して開くと、ファイルを「編集状態」にすることができます。

ファイルを「編集状態」にすることで、自分がそのファイルを編集していることが他の人になるようになる機能です。他の人がそのファイルを編集しようとすると下記メッセージが表示されます。誰が編集しているのかわかるので、競合を防ぐことができます。

● 編集中のファイルを他の人が開いた場合



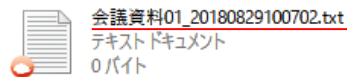
「はい」を選択するとファイルが開きますが、**他の人が編集中のため変更しても上書き保存できません。**
※上書きしたファイルは、エラーとなり競合ファイルとなります。

競合ファイルとは

競合ファイルは下記状態の時に発生します。

- ・同じファイルを複数で編集し、先に他の人が保存した場合。
- ・「編集」中のファイルを他の人が削除および上書き保存した場合。

競合ファイルについて



競合アイコンが表示され、ファイル名の後ろに「年月日時分秒」が追加されます。

「編集を開始する」を使うと、便利です！



POINT 対処方法

データ紛失をふせぐため、競合ファイルは年月日時分秒が付与され、別名で保存されてキャビネットサーバーにアップロードされます。
ファイル名を変更するか、元ファイルを改めて開いて変更し、上書き保存してください。

「編集中心ファイル一覧」とは

操作しているパソコンで編集中心になっているファイルの一覧です。

ファイルを「編集」状態にすると、画面に表示されます。

- 1 編集しているユーザーIDファイル名やファイルパスが表示されます。
- 2 ファイルを選択し、「編集を終了する」をクリックすると編集を終了することができます。
- 3 「一覧を更新する」をクリックすると、ご利用中のパソコンでの編集中心状態が更新されます。

「アップロード対象外ファイル」とは

ファイルサイズが0バイト等でどこでもキャビネットサーバーにアップロードされていないファイルです。

アップロード対象外ファイルは下記状態の時に発生します。

- ・ファイルの実体サイズが0バイトの場合など、どこでもキャビネットのサーバーにアップロードされない状態の場合

アップロードについて

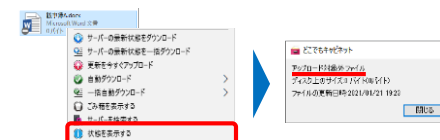
・ファイル内容をご確認の上、ファイルにデータが含まれる形で上書き保存することで「アップロード対象外」の状態が解消され、ファイルがアップロードされるようになります。

確認方法について

アップロード対象外アイコンが表示されています。



どこでもキャビネットのサーバーにアップロードされていない状態です。ご注意ください。

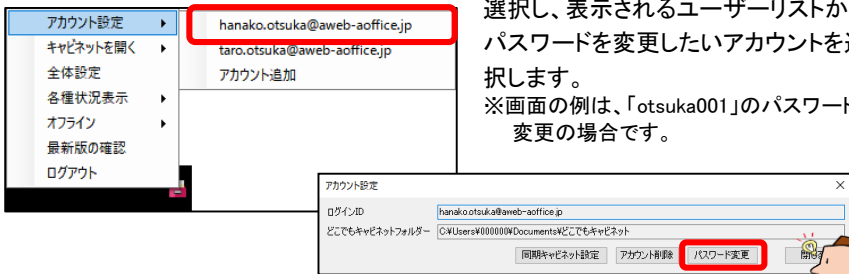


対象ファイルやフォルダーで右クリックし、メニューから「状態を表示する」をクリックすることで、状態を確認することができます。

アカウントのパスワードを変更する

1 アカウント設定画面を開く

タスクトレイにあるどこでもキャビネットのアイコンを右クリックして「アカウント設定」を選択し、表示されるユーザーリストからパスワードを変更したいアカウントを選択します。
※画面の例は、「otsuka001」のパスワード変更の場合です。

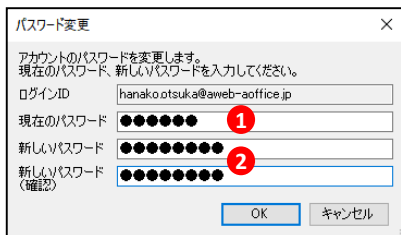


パスワード変更

パスワード変更ボタンをクリック!

2 パスワードを変更する

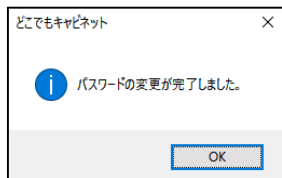
パスワード変更画面が表示されますので、**1** 現在のパスワードを入力後、**2** 新しいパスワードを入力してください。



POINT
新しいパスワードは2回入力してください。

3 変更完了

右の画面が表示されたら、変更完了です。



※他のiOS版アプリ・ブラウザ版等でもご利用の場合、パスワード変更が反映するまで最大5分ほどかかります。
※変更が反映されるまでの間は、以前のパスワードでご利用いただけます。

タスクトレイにどこキャビのアイコンがない場合

どこキャビのアイコンが隠れてしまっています。



表示するアイコンが多い場合、どこキャビアイコンがタスクトレイに表示されず、隠れている場合があります。その場合、△のマークがタスクトレイにありますので、それをクリックしてください。



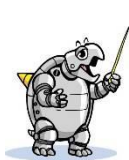
ここをクリックすると、隠れているアイコンが表示されます。

どこキャビのアイコンがグレーになっている場合

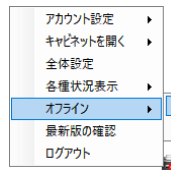
どこキャビ通信が停止している状態です。どこキャビサーバーと同期通信が止まっているため以下の現象が発生します。

- ・ファイルを新規登録しても🔄のアイコンのままいつまでもアップロードされない。
- ・ファイルを更新しても🔄のアイコンのままいつまでのアップロードされない。また、更新後のファイルを開こうとすると「アップロード中です」となり、開けません。

通信が停止している場合の画面と対処方法



アイコンがグレーになり、赤いマークがつかます。



右クリックメニューの「オフライン」が「する」になっています。「しない」をクリックするとどこキャビサーバーとの通信が開始します。



「オフライン」利用のヒント

電波の届かない場所や、機内モード等にしてどこキャビサーバーと同期が取れない時に、「オフライン」から「する」をクリックすると、通信エラーが表示されるのを回避できます。ただし、ファイルの編集を行う場合は、他の人と競合になる可能性が高くなりますのでご注意ください。